

教 員 名 簿

学 長 の 氏 名 等						
調書 番号	役職名	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額基本給 (千円)	現 職 (就任年月)
—	学 長	タノ カミ 高野 克己 <平成25年7月>		農学博士		東京農業大学学長 (平成25年7月～令和3年3月)

(注) 高等専門学校にあっては校長について記入すること。

教 員 の 氏 名 等												
(生命科学研究所 バイオサイエンス専攻 博士前期課程)												
調書番号	専任等区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給(千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担当単位数	年間開講数	現職(就任年月)	申請に係る大学の職務に就事する週当たり平均日数
1	専	教授	アサヒ ケイ 朝井 計 <令和3年4月>		博士(農学)		インターンシップ 研究倫理※ 論文英語 I 論文英語 II 論文英語 III 論文英語 IV プレゼンテーション法 遺伝育種学※ 細胞分子機能科学特論 I 細胞分子機能科学特論 II バイオサイエンス特別演習 I バイオサイエンス特別演習 II バイオサイエンス特別演習 III バイオサイエンス特別演習 IV バイオサイエンス特別実験 I バイオサイエンス特別実験 II バイオサイエンス特別実験 III バイオサイエンス特別実験 IV	2前 1前 1前 1後 2前 2後 1後 1後 1前 1後 1前 1後 1前 1後 1前 1後 1前 1後 2前 2後	2.0 0.2 1.0 1.0 1.0 1.0 2.0 0.2 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 教授 (平29.4)	5日
2	専	教授	オカリ ヒデヒコ 小川 英彦 <令和3年4月>		博士(農学)		インターンシップ 研究倫理※ 論文英語 I 論文英語 II 論文英語 III 論文英語 IV プレゼンテーション法 遺伝育種学※ 動物生命科学特論 I 動物生命科学特論 II※ バイオサイエンス特別演習 I バイオサイエンス特別演習 II バイオサイエンス特別演習 III バイオサイエンス特別演習 IV バイオサイエンス特別実験 I バイオサイエンス特別実験 II バイオサイエンス特別実験 III バイオサイエンス特別実験 IV	2前 1前 1前 1後 2前 2後 1後 1後 1前 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 0.8 1.0 1.0 1.0 1.0 2.0 1.0 1.0 2.0 0.8 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 教授 (平13.4)	5日
3	専	教授	オバタ コバヤシ ヨイ 尾畑(小林)やよい <令和3年4月>		博士(畜産学)		インターンシップ 研究倫理※ 論文英語 I 論文英語 II 論文英語 III 論文英語 IV プレゼンテーション法 分子細胞生物学※ 動物生命科学特論 I 動物生命科学特論 II※ バイオサイエンス特別演習 I バイオサイエンス特別演習 II バイオサイエンス特別演習 III バイオサイエンス特別演習 IV バイオサイエンス特別実験 I バイオサイエンス特別実験 II バイオサイエンス特別実験 III バイオサイエンス特別実験 IV	2前 1前 1前 1後 2前 2後 1後 1後 1前 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 0.4 1.0 1.0 1.0 1.0 2.0 0.2 2.0 0.2 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 教授 (平15.4)	5日
4	専	教授	サカ ヨシ 坂田 洋一 <令和3年4月>		博士(農学)		インターンシップ 研究倫理※ 論文英語 I 論文英語 II 論文英語 III 論文英語 IV プレゼンテーション法 分子細胞生物学※ 植物生命科学特論 I 植物生命科学特論 II バイオサイエンス特別演習 I バイオサイエンス特別演習 II バイオサイエンス特別演習 III バイオサイエンス特別演習 IV バイオサイエンス特別実験 I バイオサイエンス特別実験 II バイオサイエンス特別実験 III バイオサイエンス特別実験 IV	2前 1前 1前 1後 2前 2後 1後 1後 1前 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 0.2 1.0 1.0 1.0 1.0 2.0 0.2 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 教授 (平7.4)	5日

調書番号	専任等区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給(千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担当単位数	年間開講数	現職(就任年月)	申請に係る大学等 の職務に 従事する 平均日数
5	専	教授	タジ テルアキ 太治 輝昭 <令和3年4月>		博士 (理学)		インターンシップ 研究倫理※ 論文英語 I 論文英語 II 論文英語 III 論文英語 IV プレゼンテーション法 遺伝育種学※ 植物生命科学特論 I 植物生命科学特論 II バイオサイエンス特別演習 I バイオサイエンス特別演習 II バイオサイエンス特別演習 III バイオサイエンス特別演習 IV バイオサイエンス特別実験 I バイオサイエンス特別実験 II バイオサイエンス特別実験 III バイオサイエンス特別実験 IV	2前 1前 1前 1後 2前 2後 1後 1後 1前 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 0.2 1.0 1.0 1.0 1.0 2.0 0.2 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 教授 (平17.10)	5日
6	専	教授	チバキウ タ 千葉櫻 拓 <令和3年4月>		農学博士		インターンシップ 研究倫理※ 論文英語 I 論文英語 II 論文英語 III 論文英語 IV プレゼンテーション法 分子細胞生物学※ 細胞分子機能科学特論 I 細胞分子機能科学特論 II バイオサイエンス特別演習 I バイオサイエンス特別演習 II バイオサイエンス特別演習 III バイオサイエンス特別演習 IV バイオサイエンス特別実験 I バイオサイエンス特別実験 II バイオサイエンス特別実験 III バイオサイエンス特別実験 IV	2前 1前 1前 1後 2前 2後 1後 1後 1前 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 0.2 1.0 1.0 1.0 1.0 2.0 0.8 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 教授 (平10.4)	5日
7	専	教授	ナカムラ シンイチ 中村 進一 <令和3年4月>		博士 (農学)		インターンシップ 研究倫理※ 論文英語 I 論文英語 II 論文英語 III 論文英語 IV プレゼンテーション法 遺伝育種学※ 植物生命科学特論 I 植物生命科学特論 II バイオサイエンス特別演習 I バイオサイエンス特別演習 II バイオサイエンス特別演習 III バイオサイエンス特別演習 IV バイオサイエンス特別実験 I バイオサイエンス特別実験 II バイオサイエンス特別実験 III バイオサイエンス特別実験 IV	2前 1前 1前 1後 2前 2後 1後 1後 1前 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 0.2 1.0 1.0 1.0 1.0 2.0 0.2 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 教授 (平29.4)	5日
8	専	教授	ヤシマ シュンカ 矢嶋 俊介 <令和3年4月>		博士 (農学)		インターンシップ 研究倫理※ 論文英語 I 論文英語 II 論文英語 III 論文英語 IV プレゼンテーション法 生命情報工学※ 細胞分子機能科学特論 I 細胞分子機能科学特論 II バイオサイエンス特別演習 I バイオサイエンス特別演習 II バイオサイエンス特別演習 III バイオサイエンス特別演習 IV バイオサイエンス特別実験 I バイオサイエンス特別実験 II バイオサイエンス特別実験 III バイオサイエンス特別実験 IV	2前 1前 1前 1後 2前 2後 1後 1後 1前 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 0.2 1.0 1.0 1.0 1.0 2.0 0.7 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 教授 (平9.4)	5日
9	専	准教授	イヅリ カナ 伊澤 かなな <令和3年4月>		博士 (農学)		インターンシップ 研究倫理※ 論文英語 I 論文英語 II 論文英語 III 論文英語 IV プレゼンテーション法 分子細胞生物学※ 植物生命科学特論 I 植物生命科学特論 II バイオサイエンス特別演習 I バイオサイエンス特別演習 II バイオサイエンス特別演習 III バイオサイエンス特別演習 IV バイオサイエンス特別実験 I バイオサイエンス特別実験 II バイオサイエンス特別実験 III バイオサイエンス特別実験 IV	2前 1前 1前 1後 2前 2後 1後 1後 1前 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 0.2 1.0 1.0 1.0 1.0 2.0 0.2 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学 生命科学部 准教授 (平29.4)	5日

調書番号	専任等区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給(千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担当単位数	年間開講数	現職(就任年月)	申請に係る大学等 の職務に 従事する 平均日数
10	専	准教授	イトウ シンサカ 伊藤 晋作 <令和3年4月>		博士 (農学)		インターンシップ 研究倫理※ 論文英語 I 論文英語 II 論文英語 III 論文英語 IV プレゼンテーション法 遺伝育種学※ 細胞分子機能科学特論 I 細胞分子機能科学特論 II バイオサイエンス特別演習 I バイオサイエンス特別演習 II バイオサイエンス特別演習 III バイオサイエンス特別演習 IV バイオサイエンス特別実験 I バイオサイエンス特別実験 II バイオサイエンス特別実験 III バイオサイエンス特別実験 IV	2前 1前 1前 1後 2前 2後 1後 1後 1前 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 0.2 1.0 1.0 1.0 1.0 2.0 0.2 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学 農学研究科 准教授 (平24.4)	5日
11	専	准教授	ササキ ヤスキ 佐々木 康幸 <令和3年4月>		博士 (農学)		インターンシップ 研究倫理※ 論文英語 I 論文英語 II 論文英語 III 論文英語 IV プレゼンテーション法 分子細胞生物学※ 細胞分子機能科学特論 I 細胞分子機能科学特論 II バイオサイエンス特別演習 I バイオサイエンス特別演習 II バイオサイエンス特別演習 III バイオサイエンス特別演習 IV バイオサイエンス特別実験 I バイオサイエンス特別実験 II バイオサイエンス特別実験 III バイオサイエンス特別実験 IV	2前 1前 1前 1後 2前 2後 1後 1後 1前 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 0.2 1.0 1.0 1.0 1.0 2.0 0.2 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 准教授 (平18.4)	5日
12	専	准教授	ヒラノ ヒロ 樋浦 仁 <令和3年4月>		博士 (バイオサイエンス)		インターンシップ 研究倫理※ 論文英語 I 論文英語 II 論文英語 III 論文英語 IV プレゼンテーション法 遺伝育種学※ 動物生命科学特論 I 動物生命科学特論 II※ バイオサイエンス特別演習 I バイオサイエンス特別演習 II バイオサイエンス特別演習 III バイオサイエンス特別演習 IV バイオサイエンス特別実験 I バイオサイエンス特別実験 II バイオサイエンス特別実験 III バイオサイエンス特別実験 IV	2前 1前 1前 1後 2前 2後 1後 1後 1前 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 0.4 1.0 1.0 1.0 1.0 2.0 0.2 2.0 0.2 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学 農学研究科 准教授 (平31.4)	5日
13	専	准教授	フジマ ホシカ 福島 穂高 <令和3年4月>		博士(バイオサイエンス)		インターンシップ 研究倫理※ 論文英語 I 論文英語 II 論文英語 III 論文英語 IV プレゼンテーション法 分子細胞生物学※ 動物生命科学特論 I バイオサイエンス特別演習 I バイオサイエンス特別演習 II バイオサイエンス特別演習 III バイオサイエンス特別演習 IV バイオサイエンス特別実験 I バイオサイエンス特別実験 II バイオサイエンス特別実験 III バイオサイエンス特別実験 IV	2前 1前 1前 1後 2前 2後 1後 1後 1前 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 0.2 1.0 1.0 1.0 1.0 2.0 0.2 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学 生命科学部 助教 (平25.4)	5日
14	専	准教授	ワタベ サトル 渡辺 智 <令和3年4月>		博士(バイオサイエンス)		インターンシップ 研究倫理※ 論文英語 I 論文英語 II 論文英語 III 論文英語 IV プレゼンテーション法 分子細胞生物学※ 細胞分子機能科学特論 I 細胞分子機能科学特論 II バイオサイエンス特別演習 I バイオサイエンス特別演習 II バイオサイエンス特別演習 III バイオサイエンス特別演習 IV バイオサイエンス特別実験 I バイオサイエンス特別実験 II バイオサイエンス特別実験 III バイオサイエンス特別実験 IV	2前 1前 1前 1後 2前 2後 1後 1後 1前 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 0.2 1.0 1.0 1.0 1.0 2.0 0.2 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 准教授 (平20.4)	5日

調書番号	専任等区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給(千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担当単位数	年間開講数	現職(就任年月)	申請に係る大学等の職務に就事する平均日数
15	兼任	講師	アツ ヒデノ 阿久津 英憲 <令和3年4月>		博士(医学)		動物生命科学特論Ⅱ※	1後	0.2	1	国立成育医療センター 生殖医療研究部 部長 (平17.3)	—
16	兼任	講師	イモト スム 稲本 進 <令和3年4月>		農学博士		研究倫理※	1前	0.2	1	東京工業大学 生命理工学院 特別研究員 (平30.5)	—
17	兼任	講師	ウメザリ アキヒロ 梅澤 明弘 <令和3年4月>		医学博士		動物生命科学特論Ⅱ※	1後	0.2	1	国立成育医療センター 研究所 副所長 (平14.11)	—
18	兼任	講師	コイケ ヒデアキ 小池 英明 <令和3年4月>		博士(農学)		生命情報工学※	1後	0.4	1	産業技術研究所 ベンチャー開発・技術移転 センター (平13.4)	—
19	兼任	講師	シムラ タツロウ 島村 達郎 <令和3年4月>		博士(農学)		生命情報工学※	1後	0.4	1	京都大学大学院 医学系研究科 特定講師 (平23.4)	—
20	兼任	講師	トカワリ カズヒサ 徳川 和久 <令和3年4月>		農学博士		知的財産管理法	1前	2.0	1	筑波大学 国際産学連携本部 教授 (平28.11)	—
21	兼任	講師	ナカムラ シュウゴ 中村 周吾 <令和3年4月>		博士(農学)		生命情報工学※	1後	0.5	1	東洋大学大学院 情報連携学研究科 教授 (平29.4)	—
22	兼任	講師	ハタ ケンイチロウ 秦 健一郎 <令和3年4月>		博士(医学)		動物生命科学特論Ⅱ※	1後	0.2	1	国立成育医療センター 周産期病態研究部 部長 (平18.4)	—
23	兼任	講師	ミヤト ケンジ 宮戸 健二 <令和3年4月>		博士(理学)		動物生命科学特論Ⅱ※	1後	0.2	1	国立成育医療センター 細胞医療研究部 室長 (平25.9)	—

(注)

- 1 教員の数に応じ、適宜枠を増やして記入すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合又は大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 「申請に係る学部等に就事する週当たりの平均日数」の欄は、専任教員のみ記載すること。

教 員 の 氏 名 等												
(生命科学研究所 分子生命化学専攻 修士課程)												
調書番号	専任等区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給(千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担当単数	年間講数	現職(就任年月)	申請に係る大学等の職務に就任する週当たり平均日数
1	専	教授	イガミ ケン 石神 健 <令和3年4月>		博士(農学)		インターンシップ 研究倫理※ 英語論文講読 I 英語論文講読 II 先端有機化学 分子設計学特論 分子生命化学特別演習 I 分子生命化学特別演習 II 分子生命化学特別演習 III 分子生命化学特別演習 IV 分子生命化学特別実験 I 分子生命化学特別実験 II 分子生命化学特別実験 III 分子生命化学特別実験 IV	2前 1後 1前 1後 1前 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 0.5 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 教授 (平29.4)	5日
2	専	教授	トシヅリ モトヨ 富澤 元博 <令和3年4月>		農学博士		インターンシップ 研究倫理※ 英語論文講読 I 英語論文講読 II 分子機能解析学 ケミカルバイオロジー特論 分子生命化学特別演習 I 分子生命化学特別演習 II 分子生命化学特別演習 III 分子生命化学特別演習 IV 分子生命化学特別実験 I 分子生命化学特別実験 II 分子生命化学特別実験 III 分子生命化学特別実験 IV	2前 1後 1前 1後 1前 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 0.4 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 教授 (平25.4)	5日
3	専	教授	ハシモト キコ 橋本 貴美子 <令和3年4月>		博士(理学)		インターンシップ 研究倫理※ 英語論文講読 I 英語論文講読 II 分子機能解析学 分析化学特論 分子生命化学特別演習 I 分子生命化学特別演習 II 分子生命化学特別演習 III 分子生命化学特別演習 IV 分子生命化学特別実験 I 分子生命化学特別実験 II 分子生命化学特別実験 III 分子生命化学特別実験 IV	2前 1後 1前 1後 1前 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 0.4 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学 生命科学部 教授 (平29.4)	5日
4	専	教授	ヤジマ アツタ 矢島 新 <令和3年4月>		博士(理学)		インターンシップ 研究倫理※ 英語論文講読 I 英語論文講読 II 先端有機化学 有機合成化学特論 分子生命化学特別演習 I 分子生命化学特別演習 II 分子生命化学特別演習 III 分子生命化学特別演習 IV 分子生命化学特別実験 I 分子生命化学特別実験 II 分子生命化学特別実験 III 分子生命化学特別実験 IV	2前 1後 1前 1後 1前 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 0.5 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 教授 (平12.4)	5日
5	専	准教授	イシイ ダイスケ 石井 大輔 <令和3年4月>		博士(農学)		インターンシップ 英語論文講読 I 英語論文講読 II プレゼンテーション法 I ※ 分子機能解析学 生命高分子化学特論 分子生命化学特別演習 I 分子生命化学特別演習 II 分子生命化学特別演習 III 分子生命化学特別演習 IV 分子生命化学特別実験 I 分子生命化学特別実験 II 分子生命化学特別実験 III 分子生命化学特別実験 IV	2前 1前 1後 2前 1前 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 2.0 2.0 0.8 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 准教授 (平29.4)	5日
6	専	准教授	ウライ マコト 浦井 誠 <令和3年4月>		博士(生物資源学)		インターンシップ 英語論文講読 I 英語論文講読 II プレゼンテーション法 II ※ 分子機能解析学 分析化学特論 分子生命化学特別演習 I 分子生命化学特別演習 II 分子生命化学特別演習 III 分子生命化学特別演習 IV 分子生命化学特別実験 I 分子生命化学特別実験 II 分子生命化学特別実験 III 分子生命化学特別実験 IV	2前 1前 1後 2後 1前 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 2.0 2.0 0.8 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 准教授 (平29.4)	5日

調書番号	専任等区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給(千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担当単位数	年間講数	現職(就任年月)	申請に係る大学の職務に就任する平均日数
7	専	准教授	カカ リョウ 勝田 亮 <令和3年4月>		博士(農学)		インターンシップ 英語論文講読Ⅰ 英語論文講読Ⅱ プレゼンテーション法Ⅰ※ 先端有機化学 分子設計学特論 分子生命化学特別演習Ⅰ 分子生命化学特別演習Ⅱ 分子生命化学特別演習Ⅲ 分子生命化学特別演習Ⅳ 分子生命化学特別実験Ⅰ 分子生命化学特別実験Ⅱ 分子生命化学特別実験Ⅲ 分子生命化学特別実験Ⅳ	2前 1前 1後 2前 1前 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 1後 2前 2後	2.0 2.0 2.0 0.6 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 准教授 (平21.4)	5日
8	専	准教授	サイノ タツ 斉藤 竜男 <令和3年4月>		博士(理学)		インターンシップ 英語論文講読Ⅰ 英語論文講読Ⅱ プレゼンテーション法Ⅱ※ 先端有機化学 有機合成化学特論 分子生命化学特別演習Ⅰ 分子生命化学特別演習Ⅱ 分子生命化学特別演習Ⅲ 分子生命化学特別演習Ⅳ 分子生命化学特別実験Ⅰ 分子生命化学特別実験Ⅱ 分子生命化学特別実験Ⅲ 分子生命化学特別実験Ⅳ	2前 1前 1後 2後 1前 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 2.0 2.0 0.6 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 准教授 (平30.4)	5日
9	専	助教	シムラ ケンジ 下村 健司 <令和3年4月>		博士(バイオインフォマティクス)		インターンシップ 英語論文講読Ⅰ 英語論文講読Ⅱ プレゼンテーション法Ⅰ※ ケミカルバイオロジー特論 分子生命化学特別演習Ⅰ 分子生命化学特別演習Ⅱ 分子生命化学特別演習Ⅲ 分子生命化学特別演習Ⅳ 分子生命化学特別実験Ⅰ 分子生命化学特別実験Ⅱ 分子生命化学特別実験Ⅲ 分子生命化学特別実験Ⅳ	2前 1前 1後 2前 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 2.0 2.0 0.6 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 准教授 (平29.4)	5日
10	専	助教	ヒロエ アサ 廣江 綾香 <令和3年4月>		博士(工学)		インターンシップ 英語論文講読Ⅰ 英語論文講読Ⅱ プレゼンテーション法Ⅱ※ 分子機能解析学	2前 1前 1後 2後 1前	2.0 2.0 2.0 0.6 2.0	1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 助教 (平29.4)	5日
11	兼任	講師	イモト ススム 稲本 進 <令和3年4月>		農学博士		研究倫理※	1後	0.2	1	東京工業大学 生命理工学院 特別研究員 (平30.5)	—
12	兼任	講師	トカワリ カズヒサ 徳川 和久 <令和3年4月>		博士(農学)		知的財産管理法	1前	2.0	1	筑波大学 国際産学連携本部 教授 (平28.11)	—

(注)

- 1 教員の数に応じ、適宜枠を増やして記入すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校に就任する学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合又は大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 「申請に係る学部等に就任する週当たりの平均日数」の欄は、専任教員のみ記載すること。

教 員 の 氏 名 等												
(生命科学研究所 分子微生物学専攻 修士課程)												
調書番号	専任等区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給(千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担当単位数	年間開講数	現職(就任年月)	申請に係る大学等の職務に就事する週当たり平均日数
1	専	教授	ウチノ マサカ 内野 昌孝 <令和3年4月>		博士(農芸化学)		インターンシップ 論文英語 I 論文英語 II 論文英語 III 論文英語 IV プレゼンテーション法 微生物利用学※ 微生物共生作用学特論 I 微生物共生作用学特論 II 分子微生物特別演習 I 分子微生物特別演習 II 分子微生物特別演習 III 分子微生物特別演習 IV 分子微生物特別実験 I 分子微生物特別実験 II 分子微生物特別実験 III 分子微生物特別実験 IV	2前 1前 1後 2前 2後 2前 1前 1前 1後 1前 1後 2前 2後 2前 1前 1後 2前 2後	2.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 0.6 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 教授 (平12.4)	5日
2	専	教授	カサキ シンジ 川崎 信治 <令和3年4月>		博士(農学)		インターンシップ 論文英語 I 論文英語 II 論文英語 III 論文英語 IV プレゼンテーション法 微生物生命機能学※ 生命機器分析化学※ 微生物機能科学特論 I 微生物機能科学特論 II 分子微生物特別演習 I 分子微生物特別演習 II 分子微生物特別演習 III 分子微生物特別演習 IV 分子微生物特別実験 I 分子微生物特別実験 II 分子微生物特別実験 III 分子微生物特別実験 IV	2前 1前 1後 2前 2後 2前 1後 2前 1前 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 0.6 0.5 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 教授 (平13.4)	5日
3	専	教授	サイノウ ヒロマサ 齋藤 宏昌 <令和3年4月>		博士(農学)		インターンシップ 研究倫理※ 論文英語 I 論文英語 II 論文英語 III 論文英語 IV プレゼンテーション法 微生物利用学※ 微生物共生作用学特論 I 微生物共生作用学特論 II 分子微生物特別演習 I 分子微生物特別演習 II 分子微生物特別演習 III 分子微生物特別演習 IV 分子微生物特別実験 I 分子微生物特別実験 II 分子微生物特別実験 III 分子微生物特別実験 IV	2前 1前 1前 1後 2前 2後 2前 1前 1前 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 0.4 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 0.4 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学 生命科学部 教授 (平29.4)	5日
4	専	教授	ウチノ マサカ 田中 尚人 <令和3年4月>		博士(農芸化学)		インターンシップ 論文英語 I 論文英語 II 論文英語 III 論文英語 IV プレゼンテーション法 微生物生命機能学※ 生命機器分析化学※ 微生物機能科学特論 I 微生物機能科学特論 II 分子微生物特別演習 I 分子微生物特別演習 II 分子微生物特別演習 III 分子微生物特別演習 IV 分子微生物特別実験 I 分子微生物特別実験 II 分子微生物特別実験 III 分子微生物特別実験 IV	2前 1前 1後 2前 2後 2前 1後 2前 1前 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 0.6 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 教授 (平19.4)	5日
5	専	准教授	カサハラ コウジ 笠原 浩司 <令和3年4月>		博士(農学)		インターンシップ 論文英語 I 論文英語 II 論文英語 III 論文英語 IV プレゼンテーション法 微生物利用学※ 微生物共生作用学特論 I 微生物共生作用学特論 II 分子微生物特別演習 I 分子微生物特別演習 II 分子微生物特別演習 III 分子微生物特別演習 IV 分子微生物特別実験 I 分子微生物特別実験 II 分子微生物特別実験 III 分子微生物特別実験 IV	2前 1前 1後 2前 2後 2前 1前 1前 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 0.4 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学 生命科学部 准教授 (平22.10)	5日

調書番号	専任等区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給(千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担当単位数	年間開講数	現職(就任年月)	申請に係る大学の職務に就事する週当たり平均日数
6	専	准教授	サカキ タクミ 佐藤 拓海 <令和3年4月>		博士 (バイオイェンス)		インターンシップ 論文英語 I 論文英語 II 論文英語 III 論文英語 IV プレゼンテーション法 微生物生命機能学※ 生命機器分析化学※ 微生物機能科学特論 I 微生物機能科学特論 II 分子微生物特別演習 I 分子微生物特別演習 II 分子微生物特別演習 III 分子微生物特別演習 IV 分子微生物特別実験 I 分子微生物特別実験 II 分子微生物特別実験 III 分子微生物特別実験 IV	2前 1前 1後 2前 2後 2前 1後 2前 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 0.5 0.4 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学 生命科学部 准教授 (平29.4)	5日
7	専	准教授	シロ ユウ 志波 優 <令和3年4月>		博士 (バイオイェンス)		インターンシップ 論文英語 I 論文英語 II 論文英語 III 論文英語 IV プレゼンテーション法 微生物生命機能学※ 生命機器分析化学※ 微生物機能科学特論 I 微生物機能科学特論 II 分子微生物特別演習 I 分子微生物特別演習 II 分子微生物特別演習 III 分子微生物特別演習 IV 分子微生物特別実験 I 分子微生物特別実験 II 分子微生物特別実験 III 分子微生物特別実験 IV	2前 1前 1後 2前 2後 2前 1後 2前 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 0.4 0.5 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 准教授 (平29.4)	5日
8	専	准教授	スズキ トモリ 鈴木 智典 <令和3年4月>		博士 (生物産業学)		インターンシップ 研究倫理※ 論文英語 I 論文英語 II 論文英語 III 論文英語 IV プレゼンテーション法 微生物利用学※ 微生物共生作用学特論 I 微生物共生作用学特論 II 分子微生物特別演習 I 分子微生物特別演習 II 分子微生物特別演習 III 分子微生物特別演習 IV 分子微生物特別実験 I 分子微生物特別実験 II 分子微生物特別実験 III 分子微生物特別実験 IV	2前 1前 1後 2前 2後 2前 1前 1前 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 0.2 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 0.2 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学 生命科学部 准教授 (平26.4)	5日
9	専	准教授	ホノダ ヒロシ 細田 浩司 <令和3年4月>		博士 (バイオイェンス)		インターンシップ 研究倫理※ 論文英語 I 論文英語 II 論文英語 III 論文英語 IV プレゼンテーション法 微生物利用学※ 微生物共生作用学特論 I 微生物共生作用学特論 II 分子微生物特別演習 I 分子微生物特別演習 II 分子微生物特別演習 III 分子微生物特別演習 IV 分子微生物特別実験 I 分子微生物特別実験 II 分子微生物特別実験 III 分子微生物特別実験 IV	2前 1前 1後 2前 2後 2前 1前 1前 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 0.2 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 0.2 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 准教授 (平29.4)	5日
10	専	准教授	ヤマモト コウスケ 山本 紘輔 <令和3年4月>		博士 (生物産業学)		インターンシップ 論文英語 I 論文英語 II 論文英語 III 論文英語 IV プレゼンテーション法 微生物利用学※ 微生物共生作用学特論 I 微生物共生作用学特論 II 分子微生物特別演習 I 分子微生物特別演習 II 分子微生物特別演習 III 分子微生物特別演習 IV 分子微生物特別実験 I 分子微生物特別実験 II 分子微生物特別実験 III 分子微生物特別実験 IV	2前 1前 1後 2前 2後 2前 1前 1前 1後 1前 1後 2前 2後 1前 1後 2前 2後	2.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 0.2 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	東京農業大学 生命科学部 准教授 (平29.4)	5日

調書番号	専任等区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担当単位数	年間開講数	現職 (就任年月)	申請に係る大学等の職務に 従事する 週当たり 平均日数
11	兼任	講師	付ト スム 稲本 進 <令和3年4月>		農学博士		研究倫理※	1前	0.2	1	東京工業大学 生命理工学院 特別研究員 (平30.5)	—
12	兼任	講師	トカ`ワ カス`ヒサ 徳川 和久 <令和3年4月>		博士 (農学)		知的財産管理法	1前	2.0	1	筑波大学 国際産学連携本部 教授 (平28.11)	—

(注)

- 1 教員の数に応じ、適宜枠を増やして記入すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校に収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合又は大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 「申請に係る学部等に従事する週当たりの平均日数」の欄は、専任教員のみ記載すること。

教 員 の 氏 名 等												
（生命科学研究所 バイオサイエンス専攻 博士後期課程）												
調書番号	専任等区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給(千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担当単位数	年間開講数	現職(就任年月)	申請に係る大学の職務に就事する週当たり平均日数
1	専	教授	アライ ケイ 朝井 計 <令和3年4月>		博士(農学)		インターンシップ 英語論文作成法 細胞分子機能科学後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	2前 1後 1前 1通 2通 3通	2.0 2.0 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1 1	東京農科大学大学院 農学研究科 教授 (平29.4)	5日
2	専	教授	オガワ ヒデヒロ 小川 英彦 <令和3年4月>		博士(農学)		知的財産管理法・研究倫理特論※ インターンシップ 英語論文作成法 動物生命後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	1前 2前 1後 1前 1通 2通 3通	0.4 2.0 2.0 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1 1 1	東京農科大学大学院 農学研究科 教授 (平13.4)	5日
3	専	教授	オハタ コハヤシ ヤヨイ 尾畑(小林) やよい <令和3年4月>		博士(畜産学)		インターンシップ 英語論文作成法 動物生命後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	2前 1後 1前 1通 2通 3通	2.0 2.0 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1 1	東京農科大学大学院 農学研究科 教授 (平15.4)	5日
4	専	教授	サカタ マサヒ 坂田 洋一 <令和3年4月>		博士(農学)		インターンシップ 英語論文作成法 植物生命後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	2前 1後 1前 1通 2通 3通	2.0 2.0 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1 1	東京農科大学大学院 農学研究科 教授 (平7.4)	5日
5	専	教授	タテ ヒデアキ 太治 輝昭 <令和3年4月>		博士(理学)		インターンシップ 英語論文作成法 植物生命後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	2前 1後 1前 1通 2通 3通	2.0 2.0 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1 1	東京農科大学大学院 農学研究科 教授 (平17.10)	5日
6	専	教授	チバサクラ タカ 千葉櫻 拓 <令和3年4月>		農学博士		インターンシップ 英語論文作成法 細胞分子機能科学後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	2前 1後 1前 1通 2通 3通	2.0 2.0 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1 1	東京農科大学大学院 農学研究科 教授 (平10.4)	5日
7	専	教授	ナカムラ シンイチ 中村 進一 <令和3年4月>		博士(農学)		インターンシップ 英語論文作成法 植物生命後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	2前 1後 1前 1通 2通 3通	2.0 2.0 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1 1	東京農科大学大学院 農学研究科 教授 (平29.4)	5日
8	専	教授	ヤシマ ユンスカ 矢嶋 俊介 <令和3年4月>		博士(農学)		インターンシップ 英語論文作成法 細胞分子機能科学後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	2前 1後 1前 1通 2通 3通	2.0 2.0 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1 1	東京農科大学大学院 農学研究科 教授 (平9.4)	5日
9	専	准教授	イヅミ カナ 伊澤 かなな <令和3年4月>		博士(農学)		インターンシップ 英語論文作成法 植物生命後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	2前 1後 1前 1通 2通 3通	2.0 2.0 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1 1	東京農科大学 生命科学部 准教授 (平29.4)	5日
10	専	准教授	イトウ シンサク 伊藤 晋作 <令和3年4月>		博士(農学)		インターンシップ 英語論文作成法 細胞分子機能科学後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	2前 1後 1前 1通 2通 3通	2.0 2.0 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1 1	東京農科大学 農学研究科 准教授 (平24.4)	5日
11	専	准教授	ササキ ヤスキ 佐々木 康幸 <令和3年4月>		博士(農学)		インターンシップ 英語論文作成法 細胞分子機能科学後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	2前 1後 1前 1通 2通 3通	2.0 2.0 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1 1	東京農科大学大学院 農学研究科 准教授 (平18.4)	5日
12	専	准教授	ヒラタ ヒロシ 樋浦 仁 <令和3年4月>		博士(バイオサイエンス)		インターンシップ 英語論文作成法 動物生命後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	2前 1後 1前 1通 2通 3通	2.0 2.0 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1 1	東京農科大学 農学研究科 准教授 (平31.4)	5日
13	専	准教授	フクシマ ホシカ 福島 穂高 <令和3年4月>		博士(バイオサイエンス)		インターンシップ 英語論文作成法 動物生命後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	2前 1後 1前 1通 2通 3通	2.0 2.0 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1 1	東京農科大学 生命科学部 助教 (平25.4)	5日

調査番号	専任等区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有学位等	月額基本給(千円)	担当授業科目の名称	配当年次	担当単数	年間開講数	現職(就任年月)	申請に係る大学等の職務に就事する週当たり平均日数
14	専	准教授	ワタナベ サトル 渡辺 智 <令和3年4月>		博士 (バイオサイエンス)		インターンシップ 英語論文作成法 細胞分子機能科学後期特論 特別研究指導Ⅰ 特別研究指導Ⅱ 特別研究指導Ⅲ	2前 1後 1前 1通 2通 3通	2.0 2.0 2.0 4.0 4.0 4.0	1 1 1 1 1 1	東京農業大学大学院 農学研究科 准教授 (平20.4)	5日
15	兼任	教授	カケイ シンジ 川崎 信治 <令和3年4月>		博士 (農学)		知的財産管理法・研究倫理特論※	1前	0.2	1	東京農業大学大学院 農学研究科 教授 (平13.4)	—
16	兼任	教授	ヤマ アキラ 矢島 新 <令和3年4月>		博士 (理学)		知的財産管理法・研究倫理特論※	1前	0.2	1	東京農業大学大学院 農学研究科 教授 (平12.4)	—
17	兼任	講師	フモト スズ 稲本 進 <令和3年4月>		農学博士		知的財産管理法・研究倫理特論※	1前	0.2	1	東京工業大学 生命理工学院 特別研究員 (平30.5)	—

(注)

- 1 教員の数に応じ、適宜枠を増やして記入すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校に就任に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合又は大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 「申請に係る学部等に就事する週当たりの平均日数」の欄は、専任教員のみ記載すること。

専任教員の年齢構成・学位保有状況(生命科学研究所 バイオサイエンス専攻 博士前期課程)										
職 位	学 位	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	合 計	備 考
教 授	博 士	人	人	1人	6人	1人	人	人	8人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
准 教 授	博 士	人	人	6人	人	人	人	人	6人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
講 師	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
助 教	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
合 計	博 士	人	人	7人	6人	1人	人	人	14人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	

(注)

- 1 この書類は、申請又は届出に係る学部等ごとに作成すること。
- 2 この書類は、専任教員についてのみ、作成すること。
- 3 この書類は、申請又は届出に係る学部等の開設後、当該学部等の修業年限に相当する期間が満了する年度(以下「完成年度」という。)における状況を記載すること。
- 4 専門職大学院の課程を修了した者に対し授与された学位については、「その他」の欄にその数を記載し、「備考」の欄に、具体的な学位名称を付記すること。

専任教員の年齢構成・学位保有状況(生命科学研究科 分子生命化学専攻 修士課程)										
職 位	学 位	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	合 計	備 考
教 授	博 士	人	人	1人	2人	1人	人	人	4人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
准 教 授	博 士	人	人	4人	人	人	人	人	4人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
講 師	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
助 教	博 士	人	1人	1人	人	人	人	人	2人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
合 計	博 士	人	1人	6人	2人	1人	人	人	10人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	

(注)

- 1 この書類は、申請又は届出に係る学部等ごとに作成すること。
- 2 この書類は、専任教員についてのみ、作成すること。
- 3 この書類は、申請又は届出に係る学部等の開設後、当該学部等の修業年限に相当する期間が満了する年度(以下「完成年度」という。)における状況を記載すること。
- 4 専門職大学院の課程を修了した者に対し授与された学位については、「その他」の欄にその数を記載し、「備考」の欄に、具体的な学位名称を付記すること。

専任教員の年齢構成・学位保有状況(生命科学研究科 分子微生物学専攻 修士課程)										
職 位	学 位	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	合 計	備 考
教 授	博 士	人	人	1人	4人	人	人	人	5人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
准 教 授	博 士	人	人	5人	人	人	人	人	5人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
講 師	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
助 教	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
合 計	博 士	人	人	6人	4人	人	人	人	10人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	

(注)

- 1 この書類は、申請又は届出に係る学部等ごとに作成すること。
- 2 この書類は、専任教員についてのみ、作成すること。
- 3 この書類は、申請又は届出に係る学部等の開設後、当該学部等の修業年限に相当する期間が満了する年度(以下「完成年度」という。)における状況を記載すること。
- 4 専門職大学院の課程を修了した者に対し授与された学位については、「その他」の欄にその数を記載し、「備考」の欄に、具体的な学位名称を付記すること。

専任教員の年齢構成・学位保有状況(生命科学研究所 バイオサイエンス専攻 博士後期課程)										
職 位	学 位	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	合 計	備 考
教 授	博 士	人	人	1人	6人	1人	人	人	8人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
准 教 授	博 士	人	人	6人	人	人	人	人	6人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
講 師	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
助 教	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
合 計	博 士	人	人	7人	6人	1人	人	人	14人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	

(注)

- 1 この書類は、申請又は届出に係る学部等ごとに作成すること。
- 2 この書類は、専任教員についてのみ、作成すること。
- 3 この書類は、申請又は届出に係る学部等の開設後、当該学部等の修業年限に相当する期間が満了する年度(以下「完成年度」という。)における状況を記載すること。
- 4 専門職大学院の課程を修了した者に対し授与された学位については、「その他」の欄にその数を記載し、「備考」の欄に、具体的な学位名称を付記すること。